



私たちは花が好き。緑が好き。人が好き。

園芸福祉ふくおかネット

No.52
2020年1月号

ネット通信 花 便 り

令和二年 今年もよろしくお願ひ致します。



目次

新年のご挨拶	P2
東京での表彰式参加 & ぶらり花散策	P2
福祉園芸体験	P3
一人一花サミット 花と緑の体験ブース出展	P4
福祉園芸体験の勉強会に参加して	P5
園芸福祉の庭 テーマ花壇	P6
事務局からのお知らせ	P7

初春のお慶びを申し上げます

園芸福祉ふくおかネット代表 谷口 博隆

花や緑を介した園芸福祉活動から夢いっぱい、笑顔いっぱい、幸せいっぱい。たくさん楽しいことが訪れる子年でありますように心からお祈り申し上げます。

園芸福祉ふくおかネットは平成16年7月に設立、以来今日まで会員の皆様をはじめ多くの関係各方面の方々の理解とご協力に支えられて、昨年目出度く設立15周年を迎えることが出来ました。

この15年の間には多くの会員が独立して団体を発足し、他の団体と協力し活動の範囲を広げるなどして社会福祉に貢献され、すてきな人生を謳歌しています。園芸福祉ふくおかネットの主な活動は、アイランドシティ中央公園内園芸福祉の庭のテーマ花壇管理、福岡市役所玄関前花壇の管理、福岡市都市緑化推進行事や特別支援学校での福祉園芸体験、海の中道海浜公園および福岡市植物園での開催イベントに出展を続けています。今年も会員ワンチームとなり、健康に留意して活動を続けながら、園芸福祉の社会的意義と魅力を一人でも多くの人に伝えていきましょう。

令和二年 元旦



祝

東京での表彰式参加 & ぶらり花散策

「花の仲間たち」代表 山崎 博子

第29回「全国花のまちづくりコンクール」全国から1543件の応募があり、大賞受賞者5件(農林水産大臣賞2件、国土交通大臣賞2件、文部科学大臣賞<新設>1件)。優秀賞9件、なんとその中の一つに「花の仲間たち」(国立九州がんセンター・癒しの花壇づくり)が選ばれました。

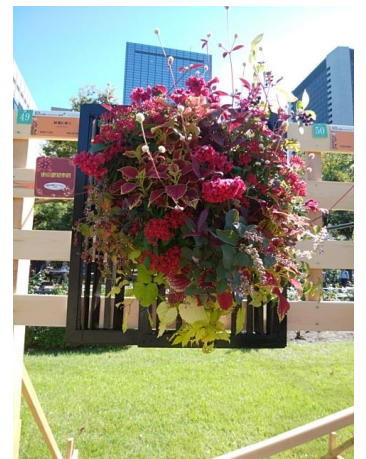
10月24日(木)、東京霞が関ビル35階で行われた表彰式に出席しました。皇居・国会議事堂・首相官邸などが眼下に見えます。前日は花のまちづくり優秀事例発表会に参加、アナベルで町おこしをしてらっしゃる方々とお知り合いになれたのが良かった。



の一角にあります。入場料700円。時期的にハロウィンの飾りつけがメインです。広くないガーデン、小道をたくさん作って見せるための工夫

が一杯。秋バラも良かったけど1800本のバラが咲く春の庭もみたいです。またモデル住宅展の庭が洗練されている見どころいっぱいです。

携帯のナビが頼り、でも間違っって東京タワーの近くの「増上寺」まで行ってしまった。歩くと、住民の方の花の取り組みが見えてきます。マリーゴールドと日々草が街路樹の空きマスの中に植えられていて、素朴さの中に、花を愛する心が伝わってきました。それと対比したようなガーデニングショー「さすが東京、あかぬけしとんしゃあー、規模も大きかあー」感想です。



横浜イングリッシュガーデン



日比谷ガーニングショー

◆農林水産省の次世代国産花き産業確立推進事業の一環として、園芸福祉ふくおかネットで福岡市立特別支援学校「博多高等学園」、福岡県立福岡高等聴覚特別支援学校専攻科、福岡県立古賀特別支援学校高等部の生徒さんに、ハンギングバスケットづくりを体験していただきました。

特別支援学校で「福祉園芸体験事業・ハンギングバスケット制作」 須賀 陽子

11月20日(水)福岡市立特別支援学校博多高等学園で、生徒さん12名のハンギングバスケット制作のサポートに、初めて参加させていただきました。意欲的な授業態度は大変立派で、指導講師 黒瀬

恵子さんの説明をしっかりと聞き受け止め、自分のペースで丁寧に作り込み、わからないときは、はっきりと挙手をして質問もしてくれました。感性豊かな若いパワフルな生徒さんに微力ながらアドバイスしてあげられたことは、私自身の勉強にもなりました。



「ハンギングバスケット制作指導者の一員として初めて参加」 諫山 みどり

12月5日(木) 県立古賀特別支援学校にて、ハンギングバスケット制作指導者の一員として初めて参加させていただきました。自己紹介が終わり、授業が始まると先ず「どのように接している?どこまで踏み込んでいいのだろうか?」。最初の一言がなかなか出てこなくて、戸惑いました。勇気を出して「できる?」と生徒さんに声をかけると「うん、これでいい?」と聞いてくれて、それからは自然と溶け込む事が

できました。一生懸命真面目に取り組んでハンギングバスケットを仕上げる姿に感動した一日でした。



一人一花サミット 花と緑の体験ブース出展

米倉 治美



2019年10月26日(土)・27日(日)の2日間、花と緑とふれあう体験イベントが福岡市植物園で開催されました。園芸福祉ふくおかネットは、クリスマスをイメージにラベンダー香るサシェ作りを楽しんでもらいました。

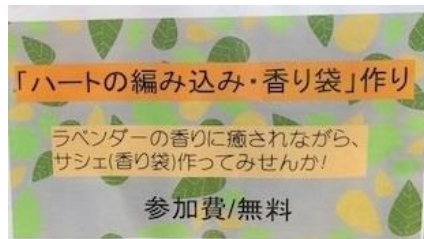
テント入り口に下げたハート形の香り袋に誘われて、親子やお友だち連れ、クラフト好きさんなどが参加してくれました。「難しそう?」、「小さな子どもでも、作れますか?」と、不安げな様子参加者に「大丈夫ですよ、私たちと一緒に作りましょう」と、会員が笑顔で声をかけ対応しました。



この日のために事前に勉強会を開き、作り方をしっかりと習得した会員が一つ一つ丁寧に教えました。ハート形の編み込みに多少苦戦される方もいらっしゃいましたが、フェルト布をハート形に編み込み、ラベンダーのポプリを入れ、香り袋を完成させると「ラベンダーの香りに癒されましたあ〜」。「楽しい時間でした!」と皆さん嬉しそうな笑顔でテントを後にされていました。会員みんなで勉強会をした努力が報われホッ!として、私達も楽しい2日間でした。



こんな可愛いのができました!



ほら、いい香りがするよ!



「福祉園芸体験」の勉強会に参加して

北野 多美子

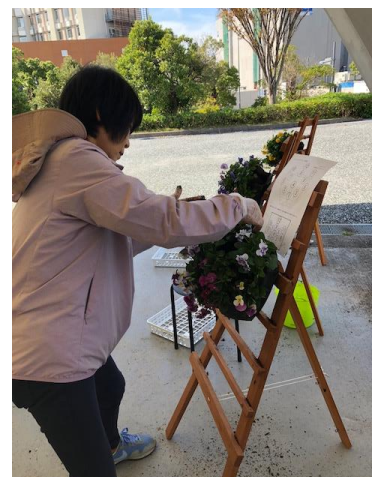
この勉強会は、福祉園芸体験事業の特別支援学校で行われるハンギングバスケット制作を実際に体験し手順や注意点を確認するものです。

11月10日(日)10:00～ 場所はアイランドシティ中央公園倉庫前、講師は黒瀬 恵子さんです。バスケットは5スリット、ビオラを12ポット使用しました。容器のスポンジを貼り終えたら花苗を植えつける順番に色が重ならないよう三角形を意識して配置決めをします。順番通りに植え付けながら「う～ん・・・」「これはこんな感じかな？」真剣ながらも楽しみつつ、講師に段階ごとのチェックとアドバイスをしてもらい作品を仕上げました。



特別支援学校で指導の留意点

特別支援学校で指導する場合は、細かな指導が必要となりますので、数人の講師が入ります。指導講師を中心に講座を進めていきますので、他の講師は生徒さんの様子を見ながらサポートします。この時の留意点としては、①生徒さんが考えている時に先走って手や口を出さないようにする。②馴れ馴れしい口調にならないよう丁寧に話す③間違っていた場合は「それはダメ」など否定しないで、「それでいいですか？」と考えてもらい、必要であればアドバイスをするなど。生徒さんの思いを尊重することが大切ということでした。



お菓子・パン作りの講師をされている会員の須賀 陽子さんがケーキを焼いて、持って来てくれました。ケーキをいただきながら、勉強会の緊張もほぐれ楽しいティータイム。「おいしいケーキごちそうさまでした」。

アイランドシティ中央公園 園芸福祉の庭 テーマ花壇



車椅子利用の人たちと一緒に楽しむ花壇 担当:黒瀬 恵子

【テーマ】ようこそ

【コンセプト】園芸福祉の庭を訪れる人たちが、思わず笑顔になれるよう「ようこそ」の思いを表現してみました。

ストレスを解消する花壇 担当:井上 妙子

【テーマ】五の輪(イツツ)

【コンセプト】東京オリンピック

【工夫した箇所】ベース・カラーを赤、黄、緑。気持ちの安らぎを感じていただきたいと、日本の桜をイメージに白と淡いピンク色の花など配色に工夫しました。



視覚に障がいのある人たちと一緒に楽しむ花壇

担当:米倉 治美、古後 りえ

【テーマ】一日の小さな出会い

【コンセプト】一日のささやかな時間に、花やハーブの香りや感触を楽しんでもらいたい花壇です。

【工夫した箇所】中央に花エリア、アプローチ左右にハーブエリアを設けました。

高齢者の人たちと一緒に楽しむ花壇

担当:二俣 はるみ、須賀 陽子

【テーマ】大人の可愛い花壇

【コンセプト】シンプルだけど色々な小花が楽しめます。



子どもたちと一緒に楽しむ花壇

担当:諫山 みどり、山崎 博子

【テーマ】ムーミンのお花畑

【コンセプト】遊びながら植物を観察できる⇒ケンケンパで花壇を一周。カラフルにかわいく。仲良し家族を想像させるモチーフ⇒ムーミン。



事務局からのお知らせ



▶ 園芸福祉ふくおかネット定例会

- 毎月/第3土曜日 13:30~15:30
- ところ/福岡市NPO・ボランティア交流センター「あすみん」天神クラス4階
事業活動報告と計画、会員の活動状況、園芸福祉活動の情報交換、作品紹介など。
- 会話が弾む定例会です。気軽にお越しください。

▶ 「園芸福祉の庭」定例作業日

- 定例作業/第2月曜日・最終日曜日
10時~12時(6月~10月は9時~11時)
- ところ/アイランドシティ中央公園
園芸福祉の庭(福岡市東区香椎照葉4丁目)
活動内容は花壇の維持管理(花がら摘み、除草、花苗植込み・撤去、水やり、施肥など)。
作業後は茶話会。活動近況や花の育て方・土づくり、園芸福祉に関するプチ勉強会など。
- 豪雨や気象災害などが予想されるときは中止、次週に変更です。(小雨決行)

▶ 入会手続きのご案内

- 入会を希望される方は事務局(下記掲載)にご連絡下さい。その後下記の口座に年会費2,000円をお振り込み頂き、入金確認後に入会となります。
- 活動と一緒にされているお仲間やお友だちなどで、まだ園芸福祉ふくおかネットの会員でない方がいらっしゃいましたらお気軽にお誘いください。
- お振り込み先/西日本シティ銀行 小笹支店
店番 222 普通預金
口座番号 1025817
園芸福祉ふくおかネット 代表 谷口 博隆



● 園芸福祉ふくおかネット事務局 ●

〒810-0033 福岡市中央区小笹 1-9-25

TEL : 090-8626-1586 (黒瀬)

FAX : 092-521-6247

E-mail : engeifukusi.fukuoka@hya.bbiq.jp

URL : <https://www.engeifukusi-fukuoka.net/>

花便り第52号 令和2年1月15日

編集・発行/ 園芸福祉ふくおかネット